



2020年1月30日

報道関係各位

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 株式会社 L S I メディエンス

<u>倉敷中央病院とLSIメディエンス</u> 検体検査を起点とした戦略的パートナーシップ協定を締結

公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院(住所:岡山県倉敷市美和1-1-1、院長:山形 専、以下「倉敷中央病院」)と株式会社LSIメディエンス(本社:東京都千代田区内神田1-13-4、社長:渡部 晴夫、以下「LSIメディエンス」)は、双方の運営・戦略基盤の強化および地域医療連携の更なる強化・充実化を目的として、検体検査を起点とした戦略的パートナーシップ協定を締結することといたしました。締結日は2020年4月1日を予定しております。

少子高齢化や医療費抑制の必要性に加え、医療を受ける患者要求の多様化・高度化等を背景に、地域全体としてより効率的かつ質の高い医療の提供に取り組む必要性が増しています。

倉敷中央病院は、2023年に開院 100周年を迎え、次なる 100年に向けて、地域住民の皆様からの更なる信頼を得るために、最新の医療技術・サービスをご提供することはもとより、様々な医療資源・情報等を効果的に繋ぎ合わせ、より健康で安心した生活に貢献していくことを目指しています。

LSIメディエンスは、日本全国に拠点を有し、国内外の医療機関を対象とした臨床検査、大学機関等のアカデミアとの研究検査、臨床検査分野で使用される診断機器・診断薬の開発・製造、医薬品開発分野における非臨床・臨床試験など、検査・分析分野で豊富な実績を有しています。今後、それらの現有基盤を活かし、我が国が抱える諸課題に対応する技術・サービスの開発を目指しています。

今般の連携では、倉敷中央病院とLSIメディエンスの双方が有するリソースを活用しつつ、今後の医療・健康増進に貢献する仕組み作り、そのために必要な技術・サービスの企画・開発、人材育成等を包括的に行うこととし、従来の取引や連携関係を超えたパートナーシップ構築を図って参ります。また、本連携及び今後の取り進めに際しては、必要に応じて様々な企業ノウハウを幅広く取り入れることにより、倉敷中央病院とLSIメディエンスが目指す、より効率的かつ質の高い地域医療連携機能の整備・医療のエコシステム体制の構築に取り組んで参ります。





<公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院について>

倉敷紡績社長の大原孫三郎によって大正 12 年 (1923 年) に設立された民間病院です。「患者本位の医療」「全人医療」「高度先進医療」の3つの基本理念を掲げ、急性期地域中核病院として、岡山県西部圏域約80万人の住民の健康を守っています。ベッド数は1,166 床で医師数501人(ジュニアレジデント58人含む)、総職員数3,226人 (2019年4月1日時点)。年間の新入院患者数約3万人、手術件数約1万2千件、救急搬送数は約1万件です。

<株式会社LSIメディエンスについて>

株式会社LSIメディエンスは、1975年に設立され、「臨床検査事業」、「診断薬事業」、「創薬支援事業」を主要事業として、多様な検査領域で長きにわたり培ってきた分析力をコアに、検査結果の解析力を加え、新しいソリューションの創出を目指しています。病気の予防・早期発見、治療に貢献し、個別化医療などの次世代医療を支える取り組みも積極的に行っております。2019年度の売上高は887億円、従業員数は約3,500人です。

<本件に関するお問い合わせ> 公益財団法人大原記念倉敷中央病院機構 倉敷中央病院 広報室 稲田

TEL: 086-422-0210

E-Mail: koho@kchnet.or.jp

株式会社LSIメディエンス 総務・法務・知財部 広報担当

TEL: 03-6896-8926

E-Mail: NPA-LSIM-PR@nm.medience.co.jp